**令和　年度　商業科「ビジネス基礎」　年間指導計画案**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 教科 | 商業 | 科目 | ビジネス基礎 |
| 学科・学年 |  | 単位数 | 2 |
| 教科書  副教材 | ビジネス基礎 新訂版（TAC　商業234-901）  ビジネス基礎 新訂版 演習・探究ノート（TAC） | | |
| 科目の目標 | 商業の見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して，ビジネスを通じ，地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な基礎的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。  （１）ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身につけるようにする。  （２）ビジネスに関する課題を発見し，ビジネスに携わる者として科学的根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。  （３）ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び，ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。 | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 評価の観点 | 知識・技術 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 評価の方法 | ・定期テスト  ・小テスト  ・レポート  ・ワークシート | ・定期テスト（論述など）  ・小テスト  ・レポート  ・ワークシート  ・観察（学習状況，発表など）  ・学習の振り返り | ・ワークシート  ・観察（学習状況，発表など）  ・学習の振り返り |
| 趣旨 | ・経済社会における事例など実際のビジネスと関連付けながら，さまざまな場面で役立つビジネスに関する基礎的な知識と技術を身につけている。 | ・ビジネスをはじめとしたさまざまな知識・技能などを活用し，ビジネスに関する課題を発見するとともに，企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ，市場の動向，ビジネスに関する理論，データ，成功事例など科学的な根拠に基づいてよりよく解決する力を身につけている。 | ・ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らビジネスについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち，他者と信頼関係を構築して積極的にかかわり，ビジネスの創造と発展に責任をもって取り組んでいる。 |

**各学期の学習指導計画**

| **項目・単元** | **月** | **配当**  **時数** | **学習内容** | **学習のねらい** |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 第1章商業の学習とビジネス  第1節商業の学習  １商業で学習すること  ２キャリアを考えよう | 4 | 2 | ・社会や産業全体の課題とその解決のために商業が果たしている役割を理解する。 | ・商業の学習のガイダンスとしての役割も担っており，さらに卒業後の進路や職業について考える学習活動を取り入れる。 |
| 第2節ビジネスの役割と動向  １わたしたちの生活とビジネス  ２産業構造や社会の変化  ３社会的な課題とビジネス | 5 | 4 | ・ビジネスの役割について，環境，エネルギー，食料など社会的な課題について具体的な事例と関連づけて学ぶ。  ・生産，流通，金融などに関わるビジネスの動向・課題，産業構造の変化，グローバル化，情報化など経済社会を取り巻く環境がビジネスに及ぼしている影響について理解する。 | ・ビジネスの基礎的な事項について自ら学び，ビジネスに主体的・協働的に取り組む態度を養う。 |
| 第2章ビジネスとコミュニケーション  第1節コミュニケーションとビジネスマナー  １コミュニケーションの種類と役割  ２ビジネスマナー |  | 6 | ・ビジネスを円滑に行う上でのコミュニケーションの意義について学ぶとともに，敬語などの言葉遣い，話の聞き方，伝え方などの基本的な方法について学ぶ。  ・ビジネスマナーの意義，身だしなみ，挨拶と礼の仕方，電話応対，来客応対，名刺交換など基本的なビジネスマナーを学ぶ。 | ・ビジネスを主体的，合理的に行う上での望ましい信頼関係を構築することの意義及び職業人に求められる倫理観，遵法精神，規範意識，責任感，協調性，リーダーシップ，ビジネスを通して社会に貢献する意識，見通しをもって仕事を進める意識などが信頼関係を構築するうえで重要であることを扱う。 |
| 第2節情報の入手と活用  １情報の集め方  ２情報の活用と扱う際の注意点 | 6 | 4 | ・情報の信頼性を見極めることの重要性及び情報を活用する際に著作権など知的財産権を侵害しないようにすることについて学ぶ。 | ・企業活動における情報の重要性，必要な情報の所在及び調査を通して情報を入手することの重要性について扱う。 |
| 第3章経済と流通  第1節経済のしくみと考え方  １経済の主体と経済活動  ２生産要素と価格のはたらき | 7 | 3 | ・土地，資本，労働力といった生産要素の概要と希少性，経済主体の役割，生産，流通，消費などの経済活動の循環，トレード・オフ，機会費用及び市場における価格の決定と変動のしくみについて学ぶ。 | ・中学校（公民）で学習したことを踏まえ，経済の基本概念などの知識を基盤に，組織の一員としての役割を果たすことができるように位置づける。 |
| 第2節流通の役割  １商業の発展と流通  ２流通の動向と電子商取引 |  | 3 | ・流通の役割について，生活水準の向上や生産の高度化などによる生産と消費の隔たりの拡大と関連づけて学ぶ。 | ・経済と流通に関する課題を発見し，科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案できるよう，具体的な事例を通して扱う。 |
| 第4章さまざまなビジネス  １ビジネスの種類  ２小売業  ３卸売業  ４物流業  ５金融業  ６情報通信業 | 9 | 7 | ・卸売業と小売業の分類と機能および小売業の業態の変化について学ぶ。  ・物流活動，金融及び保険の働きやしくみ，合理的な流通管理や円滑なサービスの提供を可能にしている情報システムの概要について学ぶ。 | ・さまざまなビジネスの学習を通して，経済と流通に関する課題を発見し，それを支える情報技術の進展に伴う流通の効率化と最適化，電子商取引についても具体的な事例と関連づけて扱う。 |
| 第5章企業の活動  第1節企業の形態と組織  １企業の役割としくみ  ２企業倫理とマネジメント  ３起業 | 10 | 5 | ・企業の形態と経営組織の種類と特徴，企業における意思決定の流れ，仕事の進め方と改善方法について学ぶ。  ・起業家精神，ビジネスの創造，企業倫理の重要性について学ぶ。 | ・企業活動の動向など科学的な根拠に基づいて，企業活動の展開について，組織の一員としての役割を果たすことができるように位置づける。 |
| 第2節さまざまな企業の活動  １マーケティング  ２資金調達  ３財務諸表の役割  ４企業の活動と税  ５雇用 | 11 | 6 | ビジネスにおけるマーケティングの重要性と基本的な流れ，資金調達の方法と特徴，資金調達に伴う責任，財務諸表の役割，適切な会計情報を提供することの重要性及びそのための監査の役割，企業活動に対する税の種類と申告と納税の概要，日本における雇用の特徴と多様化，福利厚生など雇用に伴う企業の責任について学ぶ。 | ・それぞれの企業の活動について，関連する商業科目とのすみわけをはかりつつ，その導入として位置付け，具体的な事例と関連づけて扱う。 |
| 第6章ビジネスと売買取引  第1節売買取引の手順  １契約と売買契約の条件  ２売買契約の流れ | 12 | 3 | ・売買契約を締結する際に取り決めておく必要がある条件，売買契約の締結と履行の流れとそのしくみについて学ぶ。 | ・売買取引など取引に関する知識や技術を基盤として，契約の締結と履行について組織の一員としての役割を果たすことができるように位置づける。 |
| 第2節代金決済の方法  １現金・小切手・手形  ２その他の決済方法 |  | 3 | ・通貨や小切手，手形，クレジットカードなどの代金決済の手段とそのしくみについて学ぶ。 | ・中学校（公民）で学習したことを踏まえ，代金決済の具体的な方法に関する知識や技術を基盤として，組織の一員としての役割を果たすことができるように位置付づける。 |
| 第7章ビジネス計算  第1節ビジネス計算の基礎  １計算用具と計算の基礎  ２売買に関する計算 | 1 | 5 | ・記数法，概数，概算及び端数処理について扱い，さらにビジネス計算の用具としてのそろばんの歴史について学ぶ。  ・商品に関する代価の計算，割引と割増の計算，利益率の計算，仕入原価と売価の計算などの計算について学ぶ。 | ・生徒の実態に応じて適切な計算用具を活用することができるように位置づけ，操作に習熟する学習活動に偏らないように留意する。 |
| 第2節さまざまなビジネス計算  １度量衡と外国貨幣の換算  ２利息の計算 |  | 3 | ・売買に必要な度量衡，複利と単利の計算，外国貨幣の計算と換算，株式の評価，債券の利回り，手形割引などの計算について学ぶ。 | ・生徒の実態に応じて適切な計算用具を活用することができるように位置づけ，操作に習熟する学習活動に偏らないように留意する。 |
| 第8章身近な地域のビジネス  第1節身近な地域の課題  第2節身近な地域のビジネスの動向 | 2 | 6 | ・ビジネスに関する国内の身近な地域の抱える課題について扱い，地域の発展に及ぼす影響と関連づけて分析し，考察する。  ・国内の身近な地域のビジネスの動向を学び，地域の特色を生かしたビジネスの振興策を考案する。 | ・身近な地域のビジネスについて自ら学び，ビジネスの振興による地域の発展に取り組むよう，発表する学習活動などを取り入れる。 |

**年間指導計画にもとづく評価規準例**

| **項目・単元** | **学習内容** | **評価の観点** | | |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **知識・技術** | **思考・判断・表現** | **主体的に学習に取り組む態度** |
| 第1章商業の学習とビジネス  第1節商業の学習  １商業で学習すること  ２キャリアを考えよう | ・社会や産業全体の課題とその解決のために商業が果たしている役割を理解する。 | ・商業を学ぶ重要性や役割について理解している。  ・商業の学習分野やそれぞれの科目で学ぶこと，進路選択において自己理解や職業の理解が重要であることを理解している。 | ・商業を学ぶ重要性や役割について思考し，考えたことを適切に表現することができる。  ・自らのキャリアに必要なことを考え，表現することができる。 | ・商業を学ぶ重要性や役割，働くことの社会的意義や役割について関心を持ち，将来の進路選択に必要な自己理解に主体的に取り組んでいる。 |
| 第2節ビジネスの役割と動向  １わたしたちの生活とビジネス  ２産業構造や社会の変化  ３社会的な課題とビジネス | ・ビジネスの役割について，環境，エネルギー，食料など社会的な課題について具体的な事例と関連づけて学ぶ。  ・生産，流通，金融などに関わるビジネスの動向・課題，産業構造の変化，グローバル化，情報化など経済社会を取り巻く環境がビジネスに及ぼしている影響について理解する。 | ・ビジネスの役割や概要について理解している。  ・経済をとりまく環境の変化を理解し，その変化が及ぼす影響について把握している。  ・ビジネスの動向ついて情報を収取し，どのような課題があるかを見つけることができる。 | ・ビジネスの役割について，日常生活や具体的な課題と関連づけて考えることができる。  ・経済をとりまく環境の変化やビジネスの課題について考え，適切に表現することができる。 | ・企業の社会的責任やビジネスの発展，役割と動向について関心を持ち，主体的に学習しようとしている。  ・経済をとりまく環境の変化について調べ，そこから課題を見つけるなど，主体的に学習している。 |
| 第2章ビジネスとコミュニケーション  第1節コミュニケーションとビジネスマナー  １コミュニケーションの種類と役割  ２ビジネスマナー | ・ビジネスを円滑に行う上でのコミュニケーションの意義について学ぶとともに，敬語などの言葉遣い，話の聞き方，伝え方などの基本的な方法について学ぶ。  ・ビジネスマナーの意義，身だしなみ，挨拶と礼の仕方，電話応対，来客応対，名刺交換など基本的なビジネスマナーを学ぶ。 | ・ビジネスで重要なコミュニケーションについて理解し，敬語などの言葉遣いや話の聞き方，伝え方を理解している。  ・基本的なビジネスマナーが身に付いている。 | ・信頼関係を築くために必要なコミュニケーションのあり方を自分で考え，それを表現することができる。  ・ビジネスの場面に応じて，社会人としての望ましい心構えが何かを自ら考え判断し，表現することができる。 | ・ビジネスにおけるコミュニケーションに関心を持ち，信頼関係を築こうとしている。  ・職業人に求められる倫理観，遵法精神，規範意識，責任感，協調性，リーダーシップに関心を持ち，基本的なビジネスマナーを身につけようと主体的に取り組んでいる。 |
| 第2節情報の入手と活用  １情報の集め方  ２情報の活用と扱う際の注意点 | ・情報の信頼性を見極めることの重要性及び情報を活用する際に著作権など知的財産権を侵害しないようにすることについて学ぶ。 | ・情報の収集および活用について，その注意点を理解し，情報の活用について理解している。 | ・情報収集の手段を適切に判断し，効果的な情報の活用について自ら考え，表現することができる。 | ・情報収集の意義や注意点について関心を持ち，著作権など知的財産権などについて主体的に学習している。 |
| 第3章経済と流通  第1節経済のしくみと考え方  １経済の主体と経済活動  ２生産要素と価格のはたらき | ・土地，資本，労働力といった生産要素の概要と希少性，経済主体の役割，生産，流通，消費などの経済活動の循環，トレード・オフ，機会費用及び市場における価格の決定と変動のしくみについて学ぶ。 | ・経済の基本的なしくみと考え方について理解している。 | ・経済の基本的なしくみや考え方について，身近な例をもとに考え，自分の言葉で適切に表現することができる。 | ・経済の基本的なしくみと考え方に関心を持ち，経済主体の役割や経済活動などについて調べるなど主体的に学習している。 |
| 第2節流通の役割  １商業の発展と流通  ２流通の動向と電子商取引 | ・流通の役割について，生活水準の向上や生産の高度化などによる生産と消費の隔たりの拡大と関連づけて学ぶ。 | ・流通の役割や機能について理解している。 | ・流通の役割や電子商取引の動向について考え，流通の課題について適切に表現することができる。 | ・流通の役割や機能について関心を持ち，主体的に学習している。 |
| 第4章さまざまなビジネス  １ビジネスの種類  ２小売業  ３卸売業  ４物流業  ５金融業  ６情報通信業 | ・卸売業と小売業の分類と機能および小売業の業態の変化について学ぶ。  ・物流活動，金融及び保険の働きやしくみ，合理的な流通管理や円滑なサービスの提供を可能にしている情報システムの概要について学ぶ。 | ・小売業や卸売業の動向やそれに影響を与えている電子商取引などの役割について身近な事例と関連づけて理解している。 | ・小売業や卸売業の動向や流通を支えるさまざまなビジネスの動向について考え，流通の課題について考え，適切に表現することができる。 | ・流通の重要性や課題について主体的に学習している。 |
| 第5章企業の活動  第1節企業の形態と組織  １企業の役割としくみ  ２企業倫理とマネジメント  ３起業 | ・企業の形態と経営組織の種類と特徴，企業における意思決定の流れ，仕事の進め方と改善方法について学ぶ。  ・起業家精神，ビジネスの創造，企業倫理の重要性について学ぶ。 | ・企業の形態と組織運営，企業倫理や起業家精神など企業の基本的な知識を身につけている。 | ・企業の役割やしくみ，企業倫理や起業家精神について身近な例をもとに考え，自分の言葉で適切に表現することができる。 | ・企業の役割やしくみに関心を持ち，経済主体の役割や経済活動などについて調べるなど主体的に学習している。 |
| 第2節さまざまな企業の活動  １マーケティング  ２資金調達  ３財務諸表の役割  ４企業の活動と税  ５雇用 | ビジネスにおけるマーケティングの重要性と基本的な流れ，資金調達の方法と特徴，資金調達に伴う責任，財務諸表の役割，適切な会計情報を提供することの重要性及びそのための監査の役割，企業活動に対する税の種類と申告と納税の概要，日本における雇用の特徴と多様化，福利厚生など雇用に伴う企業の責任について学ぶ。 | ・マーケティング，資金調達，財務諸表の役割，企業活動にともなう税，雇用などさまざまな企業の活動について，基本的な知識を身につけている。 | ・マーケティング，資金調達，財務諸表の役割，企業活動にともなう税，雇用などさまざまな企業の活動について身近な例をもとに考え，自分の言葉で適切に表現することができる。 | ・マーケティング，資金調達，財務諸表の役割，企業活動にともなう税，雇用などさまざまな企業の活動について関心を持ち，意義や課題について調べるなど主体的に学習している。 |
| 第6章ビジネスと売買取引  第1節売買取引の手順  １契約と売買契約の条件  ２売買契約の流れ | ・売買契約を締結する際に取り決めておく必要がある条件，売買契約の締結と履行の流れとそのしくみについて学ぶ。 | ・売買契約の締結と履行の流れの基本的な知識を身につけている。 | ・売買契約の締結と履行の流れについて考え，具体的な手順について適切に判断することができる。 | ・売買契約の締結と履行について関心を持ち，注意点などについて主体的に学習している。 |
| 第2節代金決済の方法  １現金・小切手・手形  ２その他の決済方法 | ・通貨や小切手，手形，クレジットカードなどの代金決済の手段とそのしくみについて学ぶ。 | ・さまざまな決済手段の基本的な知識を身につけている。 | ・さまざまな決済手段についてその特徴や活用方法を適切に判断することができる。 | ・さまざまな決済手段について関心を持ち，主体的に学習している。 |
| 第7章ビジネス計算  第1節ビジネス計算の基礎  １計算用具と計算の基礎  ２売買に関する計算 | ・記数法，概数，概算及び端数処理について扱い，さらにビジネス計算の用具としてのそろばんの歴史について学ぶ。  ・商品に関する代価の計算，割引と割増の計算，利益率の計算，仕入原価と売価の計算などの計算について学ぶ。 | ・ビジネス計算に関して基本的な流れを理解し，具体的な計算方法について知識を身につけている。 | ・ビジネスの場面に応じて必要なビジネス計算の方法を判断し，適切に表現することができる。 | ・計算用具の歴史やビジネス計算の方法に関心を持ち，主体的に学習している。 |
| 第2節さまざまなビジネス計算  １度量衡と外国貨幣の換算  ２利息の計算 | ・売買に必要な度量衡，複利と単利の計算，外国貨幣の計算と換算，株式の評価，債券の利回り，手形割引などの計算について学ぶ。 | ・外国貨幣の換算や利息の計算の具体的な計算方法について知識を身につけている。 | ・ビジネスの場面に応じて必要なビジネス計算の方法を判断し，適切に表現することができる。 | ・さまざまなビジネス計算の方法に関心を持ち，主体的に学習している。 |
| 第8章身近な地域のビジネス  第1節身近な地域の課題  第2節身近な地域のビジネスの動向 | ・ビジネスに関する国内の身近な地域の抱える課題について扱い，地域の発展に及ぼす影響と関連づけて分析し，考察する。  ・国内の身近な地域のビジネスの動向を学び，地域の特色を生かしたビジネスの振興策を考案する。 | ・身近な地域のビジネスにおいて，どのような課題があるか，また参考になるビジネスの動向について理解している。  ・課題の発見から解決方法の提示までの一連の流れについて基本的な知識を身につけている。 | ・身近な地域のビジネスについて，具体的な事例や課題について考え，表現することができる。  ・課題の発見から解決方法の提示までの一連の流れについて，自ら考え判断し，表現することができる。 | ・身近な地域のビジネスに関心を持ち，その具体例や課題，参考になる国内のさまざまな地域ビジネスについて調べるなど，主体的に学習している。 |